

平成二十九年 度

国 語

(文学科 日本語日本文学専攻)

9:30
～
11:00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があつたら、まずページ数、枚数を確認し(足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること)、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白のページは、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。



次の A・B の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

A

【省略】

(沼野充義 「世界文学全集はあなたがどう読むか、だ。」 (構成・文||金関ふき子)、
『kotoba』二〇一五年夏号、集英社、44～45ページより作成)

B

【省略】

【省略】

(沼野充義「解説 世界文学は、君がそれをどう読むかだ」、デイヴィッド・ダムロツシュ著、秋草俊一郎ほか訳『世界文学とは何か?』二〇一一年、国書刊行会、493〜495ページより作成)

注1 ゴーリキー……ロシアの作家。

注2 断簡零墨……書簡や墨跡の切れ端。

注3 ボルヘス……アルゼンチンの作家。「バベルの図書館」は『伝奇集』所収の短編。

注4 ダムロツシュ……ハーヴァード大学教授。

注5 円本……昭和初期に流行した一冊一円均一の全集。

注6 スピヴァク……インド出身の思想家。

問一 ——部①〜⑩の片仮名は漢字に、漢字は平仮名に直しなさい。

問二 ——部aとeを別の言葉で言い換えなさい。

問三 ——部ア「日本語として矛盾していない」るのはなぜか、五〇字以内で説明しなさい。

問四 ——部イ「新たな「カノン」の問題」が生じたのはなぜか、五〇字以内で説明しなさい。

問五 かつての「世界文学のカノン」のあり方と、Bで説明されているダムロツシュの「カノン」に対する考え方の違いについて、二〇〇字以内で説明しなさい。

問六 Aはインタビューを文字化したものであり、話し言葉の特徴が残されています。Bの書き言葉と比較して、話し言葉の特徴と見なせるものを三つ挙げなさい。

問七 あなた自身の世界文学全集に一人だけ日本人の作家を選ぶとしたら、誰を入れますか。作品名、選んだ理由とともに答えなさい(本文に名前が出てくる作家は除きます)。

二

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

かかるほどに、三位中将殿注1、土御門の源氏の左大臣殿注2の、御女二所、嫡妻腹注3に、いみじくかしづきたてまつりて、后がね注4と思しきこえたまふを、いかなるたよりにか、この三位殿、この姫君をいかでと、A心深く思ひきこえたまひて、気色だちきこえたまひけり。されど大臣、「あなものの狂ほし。ことのほかや。誰か、ただ今さやうに口わき黄ばみたるぬし注5たち、出し入れては見んとする」とて、①ゆめにB聞こしめし入れぬを、母上注6例の女に似たまはず、いと心かしくかどかどしく注7おはして、「などてか、ただこの君を婿にて見ざらん。時々物見などに出でて見るに、Aこの君ただならず見ゆる君なり。ただわれにまかせたまへれかし。イこのこと悪しうやありける」とC聞こえたまへど、殿、すべてウあべいことにもあらずと思いたり。

(『栄花物語』「さまさまのよろこび」より)

注1 三位中将殿……藤原道長。

注2 土御門の源氏の左大臣殿……源雅信。天元元(九七八)年、左大臣。土御門は雅信の邸宅。

注3 嫡妻腹……正妻の子。雅信の正妻は藤原朝忠の娘、穆子。

注4 后がね……後の候補者。

注5 口わき黄ばみたるぬし……青二才、未熟な若者。この時道長は二二歳。

注6 母上……雅信正妻、藤原穆子。

注7 かどかどし……才気があるさま。

注8 腹々……他の妻達の子。

注9 弁……雅信の息子、権左少弁藤原時通。

注10 少将……雅信の息子、右少将藤原時叙。

問一 ——部①③の意味を書きなさい。

問二 ——部AとCに使われている敬語をすべて抜き出し、その種類を述べ、誰から誰への敬意を示しているのか説明しなさい。

問三 ——部A「この君ただならず見ゆる君なり」を「この君」が誰かをわかるように現代語訳しなさい。

問四 ——部イ「このこと悪しうやありける」を「このこと」の指し示す内容が具体的にわかるように現代語訳しなさい。

問五 ——部ウ「あべいことにもあらずと思いたり」から音便化している部分を文節の形ですべて抜き出し、例にならって元のかたちと音便の種類を答えなさい。

例 語り聞かせたてまつれとなんめりかし

なんめり…なるめりの撥音便^{はっ}

問六 ——部エ「おはしけり」とオ「おはしける」の文末が違うのはなぜか、文法的に説明しなさい。

三

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

A
 紹蘭目覩堂中有双燕戲於梁間、蘭長吁而語於
 燕^{つばめニ}曰、「我聞^ク燕子自^シ海東^ル来^ル。往復必^ズ經^ル由^{セン}於^シ湘中^ニ。我^ガ婿^レ離^レ家^ヲ不^ル歸^ル數^ニ歲、蔑^{ナク}有^ル音^ヲ耗^ル、生^シ死^ス存^ス亡^ス弗^カ可^ク知^ル也。B
 欲^ス憑^ル爾^ニ附^シ書^ヲ投^ス於^ニ我^ノ婿^ニ。」言^ヒ訖^テ淚^ヲ下^ル。

(王仁裕『開元天寶遺事』より)

注 紹蘭……長安(中国西方にある都市。現在の西安)の富豪である郭行先の娘。省

略されて「蘭」ともいう。

目覩……見る。

長吁……長く嘆息する。

湘……中国南方にある地域の名。現在の湖南。

蔑……「無」に同じ。

音耗……音信。

憑……頼る。「ヨル」と読む。

爾……あなた。「ナンヂ」と読む。

問一 部「自」「弗」の送り仮名を含めた読みをそれぞれ記しなさい(現代仮名遣いでもよい)。

問二 部Aは「紹蘭堂中に双燕有りて梁間に戯るるを目覩し」と書き下します。これに従って、解答用紙の原文に返り点を付けなさい(送り仮名は不要)。

問三 部Bを漢字かな交じりの書き下し文にしなさい(現代仮名遣いでもよい)。

問四 文意から考えて「我婿」は今どこにいるか、その場所を答えなさい。

問五 本文の状況をわかりやすく説明しなさい。誰がどのような状態で、それに対し誰がどう思っているか、どのような手段を用いようとしているかを具体的に示すこと。

